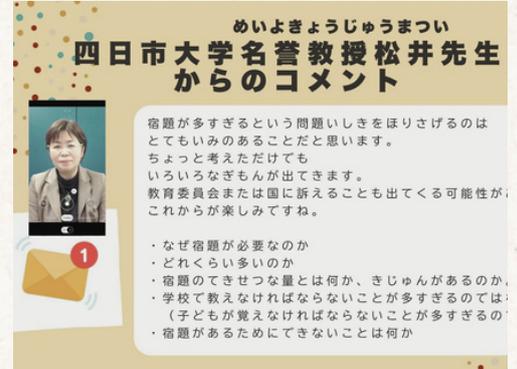




## 未来KAIZOラボ 第1回 開催レポート

2025年6月4日（水）@海蔵小学校 旧多目的室

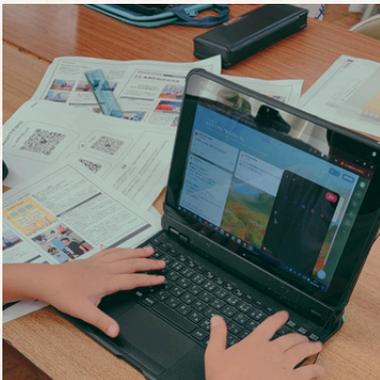
本日、子どもたちと一緒に未来KAIZOラボの初回を楽しくスタートしました！はじめに、このプロジェクトをサポートしてくださっている松井先生から、子どもたちへのメッセージを紹介しました。



「宿題が多すぎる」という素朴な疑問を深掘りすることは、とても意味のあることです。それは、教育そのもののあり方を問い直すことにもつながるかもしれません。これから子どもたちがどんな問いを立て、どんな行動を起こしていくのか、とても楽しみです。

## 決めたのは自分たち。だからこそ守る意味がある

これまでの学校では、ルールは大人が決めるのが当たり前。でも、それでは子どもの自主性は育ちにくいと言われています。自分たちの場所について、自分たちで考えて決める経験は、主体性や責任感を育てます。まだお互いをよく知らない時期だったので、安心して発言できるよう匿名の電子掲示板を使い、「どんな教室にしたい？」と意見を募りました。



その後、AIがみんなの声を整理。すると、「話を最後まで聞く」「いやな言葉を言わない」「話しているときは騒がない」「手をあげてから話す」「仲間はずれをしない」といった、思いやりのあるルールが自然と生まれました。誰かに決められたのではなく、自分たちで作ったからこそ、大切にしたい。そんな前向きな一歩になりました。



## 未来を変える第一歩は、「自分を知る」ことから

自分を知ることで、自分らしく生きられるようになり、心と体が一つになっていきます。そうして初めて、未来を切り開く力が生まれるのです。自分を知らない人は、他人のこともわからないのです。

### 🔦 誕生日列車

言葉を使わずに自分の誕生日を相手に伝え、全員で誕生日順に並ぶというアクティビティです。

### 🔦 自分図鑑

好きなこと・嫌なこと・苦手なこと・得意なことを書き出して、「自分ってどんな人？」を探求する練習。

### 🔦 他己紹介

友だちのことを紹介することで、自分とは違う「誰か」を理解しようとする心が育ちます。

## 誕生日列車

言葉を使わずに、自分の誕生日を相手に伝えるのは意外とむずかしい！でも28人がわずか4分で成功、大人より速くてびっくり！

一見シンプルなゲームに見えますが、実はその中には、「自分を知る」「他者と協力する」「非言語コミュニケーションを体験する」といった、自己理解や人間関係を築くうえで欠かせない大切な学びがたくさん詰まっています。

言葉だけに頼らずに自分の思いを伝える工夫や、相手の立場になって考える姿勢など、これからの社会を生きるうえで必要な力を、楽しみながら自然と育むことができるのです。



## 自分図鑑

日本で暮らすと、自分について考える時間は、意外と少ない。

「自分図鑑」は、「自分はどんな人か？」を言葉や絵で表現するワークです。日本の学校生活では、周りと同じ行動が求められ、自分自身と向き合う機会が少ない傾向があります。そのため、大人になっても「自分はどんな人？」と聞かれて答えに詰まる人も多くいます。

今回の活動でも、「何を書いたらいいかわからない」と戸惑う子が何人かいました。でも、それでいいんです。自分を知るのは時間がかかる旅。この図鑑をきっかけに、「自分って何だろう？」と考え始めてくれたら、それが大きな一歩です。



## 他己紹介

「相手のことを紹介する」って、実はとても深いコミュニケーション。

「他己紹介」は、まず全員が作った「自分図鑑」を集め、ランダムに一枚を引き、それをもとに自己紹介のように読み上げるワークです。聞いていた同じテーブルのメンバーが「これは誰？」と当てる、ゲーム形式の活動です。

一見シンプルですが、人の特徴に気づいたり、それを言葉で表現する力を自然に育ててくれます。自分のことを紹介されて思わず照れてしまう子もいれば、ふざけて書いた「キャタピーの図鑑」にみんなで大笑いするような場面もあり、教室中が笑顔に包まれました。普段は気づきにくい、一人ひとりのユニークさや魅力を再発見しながら、「自分ってどんな人？」「人からどう見られている？」という視点が、少しずつ心に芽生えていく。そんな温かくて大切な時間になりました。



最後に、NPO Kotoisaのメンバーで、ベトナム在住の日本人画家・光神友花子さんがデザインしてくれた、オリジナルのSELノートを配布しました。

今日から子どもたちは「一行だけの心日記」を毎日書いていきます。嬉しかったこと、悲しかったこと、なんでもOK。

自分の気持ちに気づく小さな練習が、ここから始まります。

今回も、海蔵学童の上野所長、福田さん、黒田さんの心強いサポートのおかげで、子どもたちは安心して楽しく取り組むことができました。

未来KAIZOラボは、子どもたち一人ひとりが「社会をよりよくする力」を育む場。これからもワクワクする活動を続けていきます。次回もどうぞお楽しみに！



このプロジェクトはささえあい基金の支援で行われています。